

とねりこ 92

知的障害者施設 いみず苑広報誌

いみず苑
30周年記念式典



祝 開苑30周年記念式典
～つむぐ 未来をつなぐ 未来へ～

発行

社会福祉法人 射水福祉会 いみず苑・いみず苑保護者会

〒933-0252 富山県射水市七美727 TEL 0766-86-1126 FAX 0766-86-1136 <http://www.imizuen.jp/>

【とねりこ】 かつて射水平野の水田の畦道に植えられていたこの木は、湿地を好み強い風にも倒れないことから、刈り取った稲を干す稲架（はさぎ）に利用されていました。

開苑30周年記念式典

第一部

開式に先立ち、30周年を記念して作成した『30年のあゆみ—未来へつなぐ—』のスライドを上映し、開苑から今日までの足跡を振り返りました。

式辞

当法人の分家静男理事長が、「障害者支援と地域との共生を考え、これからも利用者や地域のニーズに応じていきたい」と式辞を述べました。

来賓祝辞

富山県知事（代理）
県障害福祉課長
河尻 茂明 様

射水市長
夏野 元志 様

射水市手をつなぐ育成会会長
四方 正治 様

今年度、「いみず苑」は開苑30周年を迎えました。

令和7年11月30日(日)に、関係機関・団体・地域や保護者など多くのご来賓をお迎えするとともに、多くの方々のご参列のもと、記念式典及び記念講演会をひだまり軽運動室にて執り行い、今まで関わってきた方々とともにお祝いをしました。これまで順調に発展を遂げることができたのは、ひとえに、皆様方の深いご理解とご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。

長年にわたり当苑にご支援・ご協力をいただいている団体の皆様に対して理事長より、感謝状ならびに記念品を贈呈しました。



職員永年勤続表彰(勤続30年職員)を実施しました。



第二部

式典後は射水市ご出身でテノールオペラ歌手として広くご活躍中の澤武紀行さんによる、楽しいトークと素晴らしい歌声をお聴かせいただきました。



30周年記念講演会
歌とトーク

『ふれあいコンサート』

澤武 紀行 氏
(テノールオペラ歌手)



記念式典の開催にあたり、ご支援、ご協力ならびにご厚志をいただいた皆様、ご参加いただいた皆様に、心より感謝申し上げます

ご芳志ありがとうございました

(株)四方組、(有)小杉スポーツ、射水市手をつなぐ育成会、日本海綿業(株)、(株)テクノシステム、防災電設(株)、(株)サンコー本店、柴田食品(株)、(株)フード・プラス、農事組合法人あしつきの郷、(一社)富山県手をつなぐ育成会、七美連合自治会、(福)セーナー苑、(福)たかおか万葉福祉会、(福)たかおか新生会、障害者支援施設野積園、新湊中央ロータリークラブ、(株)フジノ電設工業、いみず野農業協同組合東部支店、(株)タニグチ印刷、総合設備 宮島、新湊ボランティア連絡協議会、サンミュージック a 朝木、福祉プラザ七美、田中農産、新湊乳業(株)、中川 由紀子、中道 臣子、村中 大治、勝山 雄平、金瀬 隆、木谷 泰子、岸谷 茂、堺 進、滋野 雅治、南 美恵子、橋本 美紀、羽柴 豊、七美ボランティア、七美社会福祉協議会、七美民生児童委員会、射水市立七美幼稚園、旭醤油味噌(株)、八島自治会、クレハ事務機販売(株)、いみず苑保護者会、射水市長、射水市議会議長、(福)めひの野園、射水商工会議所青年部、北陸銀行 新湊支店、北陸コンピュータ・サービス(株)、射水市商工会、(株)フローラ・ライフクリエート、富山市医師会健康管理センター、特定非営利活動法人 プラスワン、中田 恵子、日本海リース(株)、(公社)射水青年会議所、福岡 悦夫、(福)新川むつみ園、(福)湊明会、七美ことぶき苑、川野 修、(福)新川会、(福)野の草会、(株)サプラ、射水市立射北中学校、射水市立東明小学校、大島赤十字奉仕団、新湊中央赤十字奉仕団、ニッショク 片原

ご祝電ありがとうございました

富山県議会議員 永森 直人、富山県議会議員 八嶋 浩久、(福)めひの野園 (順不同・敬称略)



2016年
管理棟新設

2021年
グループホーム「七美」開設

30th anni

いみず苑は今年開苑30周年！シリーズ3では、2005
事業所では、平成27年に生活介護事業所「かがやき」、平成
グループホームでは、令和3年に「グループホーム七美」が開設しま
苑も成熟期に入り、射水市から基幹型相談支援センター業務を受

2015

2015

生活事業所
「かがやき」開設

苑内に歓声が響きわたり、楽しいひと時を過ごしました♪



日産労連人形劇チャリティー



七美幼稚園の皆さんと芋ほり



一泊で温泉旅行



2019

親子交流会



2020

納涼祭☆代替え企画『かき氷』



苑祭代替え☆ゲーム大会



2016

津波を想定して

日中活動時の避難訓練

災害時に
備えて



2021

With コロナ
『ワンチーム』
心ひとつに



2017

新湊ライオンズクラブ
交流会



2018

日中活動



NHK歳末
たすけあい助成
クリスマス会☆



2022

世界のグルメ企画



ルーロー飯・
トックスープ・
杏仁豆腐を味わ
いました

versary!!

2019年
生活介護事業所「ひだまり」開設



年から現在までのあゆみを写真や年表で紹介します。
31年に軽運動室を併設した生活介護事業所「ひだまり」、
した。また、職員増加に伴い平成26年には管理棟を新設しています。
託するなど、地域において中核的役割を担うべく努めています。

ー 現在

2023

いみず苑祭
4年ぶりに通常開催!

『スター誕生☆』オンリーワンの力が
光り輝く!



農福連携のための
隣接農地を購入

田中農産さんと
力を合わせて

2024

能登半島地震

管理棟に避難
しました



第29回いみず苑祭

2025

射水市から
障がい者基幹相談支援センター
業務受託



第30回いみず苑祭

特別ゲスト登場!

いみず苑の歴史

世の中の歴史

- | | | |
|----------------------------------|---|---|
| 2015
(平成27年) | ●生活介護事業所「かがやき」開設 | ●第91回東京箱根間往復大学駅伝で青山学院大学が初の総合優勝!
●東京と金沢を結ぶ北陸新幹線が開業! |
| 2016
(平成28年) | ●7月に管理棟が完成 | ●天皇陛下、天皇の地位を皇太子様に譲る意向を示される
●熊本地震が発生
●相模原障害者施設「津久井やまゆり園」殺傷事件 |
| 2017
(平成29年) | | ●将棋の史上最年少プロ棋士藤井聡太四段(14)が公式戦歴代単独1位となる29連勝を達成 |
| 2018
(平成30年) | | ●平昌五輪開催で日本勢史上最多の13個のメダル獲得! |
| 2019
(平成31年)
(令和元年) | ●生活介護事業所「ひだまり」が開設 | ●5月1日、天皇陛下が即位され「令和」に改元
●消費税率が10%に引き上げられる |
| 2020
(令和2年) | ●新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、多くの行事や地域交流等の規模の縮小、延期、中止となる(代替案でかき氷まつり、各事業所でゲーム大会を実施) | ●新型コロナウイルスの猛威、初の緊急事態宣言が発令!
●東京五輪の開催が1年延期される
●「鬼滅の刃」大ヒット! |
| 2021
(令和3年) | ●4月、グループホーム「七美」開設
●5月、入所棟において新型コロナのクラスター発生 | ●東京五輪並びにパラリンピックが開催
●新型コロナワクチンの接種が開始 |
| 2022
(令和4年) | ●8月、いみず苑で2度目の新型コロナのクラスター発生
●3年ぶりにいみず苑祭を開催 | ●北京冬季五輪で最多18個のメダルを獲得!
●オミクロン株の流行、新型コロナの国内新規感染者、初めて10万人を越す |
| 2023
(令和5年) | ●農福連携のため、七美地区の隣接農地を購入
●入所と通所の事業所に「ささえ手(介護補助器具)」を導入 | ●WBC、日本14年ぶりに優勝!(3度目) |
| 2024
(令和6年) | ●10月、ひびき愛に汚物洗濯機を設置
●11月、いみず苑本館とひだまり間に横断者用のカラー路面標示実施 | ●1月1日、能登半島で震度7の地震発生
●佐渡金山が世界文化遺産に登録 |
| 2025
(令和7年) | ●3月、眠りスキャンを導入
●4月、射水市から障がい者基幹相談支援センター業務を受託
●11月、いみず苑開苑30周年記念式典が開催 | ●4月、大阪・関西万博が開幕 |

第30回 いみず苑祭

ステージ

射水市立射北中学校



オープニングから大迫力の演奏に、会場は大盛り上がりでした。

射水市立七美幼稚園



元気いっぱいの可愛いステージでした！

富山チアリーディングチーム Puppys



圧巻のパフォーマンスの連続で、拍手が沸き起こりました。

新湊獅子方若連中 (新湊高等学校の生徒及び卒業生で構成されるグループ)

力強い太鼓演奏に迫力満点でした。



DANCE STUDIO DEEP



老若男女問わず、ダンスで会場は一体になりました。



いみず苑バンド「ザ・コリネッツ」



オカリナ「輪音」



美しい音色に心が癒されました。

射水町獅子舞保存会



開苑30周年を記念して、お祝いの獅子舞をご披露いただきました。

名司会の利用者の皆さん!



手話通訳も行いました。

職員によるふれあいステージ



フィナーレは皆と一緒に『YOUNG MAN (Y.M.C.A.)』!!

11月9日、今年も地域やボランティアの皆様のご協力をいただき、盛大に開催することができました！
ステージでは、演奏やダンスなど様々なパフォーマンスが繰り広げられ、会場は素敵な笑顔で溢れました。



どんどん焼き、きつねうどん、
新湊名物かけ中、ケーキセット
などを販売しました。



きつねうどん、新湊名物かけ中、カレー、かき揚げ丼コーナー



射水青年会議所の
皆さん



七美ボランティア協議会の
皆さん

さつまいもの天ぷらコーナー



新湊中央ロータリー
クラブの皆さん



新湊中央ロータリークラブ
会長の山本孝信様より収益
金をご寄付いただきました

射水商工会議所
女性会の皆さん



バザーコーナー



射水商工会議所女性会会長の
小杉奈津子様より収益金
をご寄付いただきました

ちびっこコーナー・どんどん焼きコーナー



学生ボランティアの皆さん



会場はたくさん笑顔と
喝采の拍手で溢れました



ご 芳 志
あ り が と う
ご ざ い ま し た

- 七美連合自治会
- 株式会社 四方組
- 射水市手をつなぐ育成会
- 分家静男
- 中川由紀子

- 堺進
- 亀谷美智子
- 株式会社フジノ電設工業
- クレハ事務機販売株式会社
- 新湊中央ロータリークラブ

- 射水商工会議所女性会
 - 株式会社セリアグリーシステム
 - 射水市市長
 - 一般社団法人 富山県手をつなぐ育成会
- (順不同・敬称略)

TICKET

日帰り旅行

夏から秋にかけてあった日帰り旅行
“第二弾”の様子を写真で紹介します！

五箇山



五箇山に伝わる民謡
で使われる菅笠を被
りました！



小矢部



クロスランドタワー
から最高の眺めを満
喫しました。



能登

いこいの村能登半島



美味しいご飯を
堪能！



白山

白山トレインパーク
・てらおか風舎



グランクラスのシート
にも座ってみました。



富山
市内

体験コース万華鏡づくり



万華鏡づくりに真剣に
取り組みました。



今回の日帰り旅行で沢山の笑顔を見ることが出来ました！

祝

令和8年1月20日(火)

20歳を祝う会

今年度は2人の利用者さんが二十歳を迎えられました。おめでとうございます！



かがやき 稲積 心太郎 さん



二十歳を迎えるなんて産まれた時には想像もつきませんでした。入院が多かった心太郎ですが、いつも心太郎の笑顔に励まされ、ここまで育てることができました。先は長いけれど、これからも一緒に頑張ろうね。大好きだよ。 ママより



ひだまり 京谷 一昊 さん



20年・・・いろんなことがありましたね。よく頑張りました。少しずつ成長している一昊さん、これからも一緒に成長していきましょう。20歳おめでとう。 母より

令和8年1月20日(火)

「20歳を祝う会」を開催しました。

小さい頃の写真やエピソードを交えたスライドショー、所属する事業所よりお祝いのメッセージ、オカリナ演奏のプレゼントがあり、会場にはたくさんの笑顔が溢れ二十歳の新たな門出をお祝いしました。

～それぞれの夢や目標に向かって、希望に満ちた未来を歩まれることを心より願っております～



行事アラカルト

10月

1日

新湊ライオンズクラブ交流会

新湊ライオンズクラブの皆様より『能登復興支援アクティビティ「Noto×Shinminato つながるまつりの日」』にご招待いただきました。昼食会や八幡神社付近の散策、曳山祭りの観覧を行い、新湊ライオンズクラブの皆様や能登の事業所の方々との交流を深めることができました。メインイベントの曳山祭りでは観覧席間近で曳山を拝見させていただき、お祭り好きな利用者さんの「イヤサ～、イヤサ～」の掛け声で皆さん大盛り上がりでした。



10月

24日

ふれあい育成スポーツ大会

高岡市竹平記念体育館で高岡・射水・氷見地区ふれあい育成スポーツ大会が行われました。いみず苑からは27名の利用者さんが参加し、新聞紙で作ったディスクを飛ばしたり、よさこいやポップダンスでアクティブに体を動かしたりしました。それぞれの種目で皆さんの姿は輝いており、他の事業所の方とも交流を深めることができました。



12月
9日

もちつき大会

利用者さんの「よいしょ〜！」の掛け声ともちをつく音が中央ホール全体に力強く響き渡りました。



12月

レクリエーション・会食会

富山県共同募金会から「NHK歳末たすけあい助成」を受け、事業所ごとにレクリエーションや会食会を行いました。



クリスマスツリーのオーナメントづくり



パフェづくり



「さんが紅白歌合戦」



「ひだまりレコード大賞」



12月23日 グループホームさすな
12月24日 グループホーム片口
12月24日 グループホーム七美

グループホーム会食会



あいネット通信

令和7年度射水市虐待防止研修

令和7年11月6日(木)

基幹相談支援センターの事業内容である権利擁護・虐待防止の事業として、射水市内の福祉サービス事業者を対象に虐待防止研修を開催しました。『障害児者支援に携わる者としての心構え～不適切な支援を生み出さないために～』をテーマに、射水市障がい者基幹相談支援センター・寺岡(いみず苑相談支援部長)が講義を行いました。

支援現場での不適切ケアについての講義と、「虐待の芽」についてグループワークで話し合いを行いました。最後には、各グループから行動宣言を発表してもらいました。

基幹相談支援センターとして初めての研修企画でしたが、多くの方にご参加いただき、射水市内の福祉サービス事業者の交流の機会にもなりました。



教育と福祉の講演会

令和7年12月5日(金)

教育と福祉の講演会は今年で9回目。射水市新湊南部中学校1,2年生を対象に、「ちがいを豊かにするためのレシピ～一人ひとりのハートディスク(心の容量)を広げて～」をテーマとして富山国際大学子ども育成学部の村上満教授にご講演いただきました。また、手話通訳士として富山県聴覚障害者協会の北村晴美さんと射水市役所地域福祉課の益塚麻里子さんをお招きしました。

地域共生社会についてわかりやすく学ぶ機会となり、またリアルタイムで手話を見ることで手話に興味を持ったという学生さんの感想もありました。

今年も地域の民生委員の方にご参加いただきました。ありがとうございました。



射水市障がい者基幹相談支援センターでは、今後も研修会の企画や権利擁護、虐待防止の取り組みを行っていきたくと思っています。またご意見・ご要望等ございましたら、ご相談ください。

あいネットいみず(射水市障がい者地域活動支援センター)

あいネットいみずでは、障がい(身体・知的・精神)のある方やその関係者の方々の相談に応じ、必要な情報を提供しています。

.....(移転しました。電話番号、FAX番号も変わりました。)あいネットいみず(射水市小島703).....

専用TEL (0766)50-8402 FAX 50-8403 Eメール info@inet-imizu.jp ホームページ http://www.imizuen.jp/inet/

カラフルスマイル

彩り豊かないみず苑の職員を紹介するコーナー!



- ①入社年 ②趣味 ③特技
- ④仕事で楽しい、嬉しいと感じる時
- ⑤いみず苑の好きな所
- ⑥皆さんに一言!

眞田 章太郎
(ひだまり)



- ①平成17年
- ②音楽鑑賞(J-POP、昭和歌謡、洋楽等なんでもござれです)
読書(時代小説、ミステリー、ファンタジー等なんでもござれです)
- ③1990年代J-POPのイントロクイズ
- ④利用者さんと笑いあえた時、嬉しいなあ楽しいなあと感じます。
- ⑤納涼祭や苑祭などの大きなイベントから日々の支援まで、一丸となって取り組む団結力やチーム力が好きです!!
- ⑥今年度入職20年を迎えました。ここまで勤めることができたこと、周りの皆さんに感謝するとともに、これからも日々精進していきたいと思ひます。

小倉 麻里江
(ひびき愛)



- ①平成19年
- ②子どもの習い事(空手)を見ること。
- ③ソフトボール
- ④自分の支援や行動に対して利用者の方が何かしらの反応を見せてくれた時
- ⑤職員のみなさんがあたたかい。
利用者支援に関する相談がしやすく、他愛のない話で笑い合うこともできるので仕事環境に恵まれていると感じています。
- ⑥頼りない自分ですが、これからも仕事に愛を持って頑張ります! よろしくお祈りします!!

保護者のつとめ

全国大会東京大会に出席して

塩谷 光子

11月8日(土)、9日(日)の1泊2日の予定で東京大会に出席しました。

さて1日目は、会場である「日本工学院アリーナ」で午後からの第5分科会への出席です。

タイトルは「育成会活動の現状と親の会の新時代～みんなが元気になる秘訣～」でした。

私の住む新湊地区は高齢化が進み旧新湊地区には小、中学校が統合されて1校ずつしかなくなりました。当然育成会の会員自体が高齢になり、やめざるを得なくなりそれにつれて若い人の入会者が増えないという現状にあります。私が第5分科会を選んだのは、他の地区はどうなのかと興味を持ったからです。

その中で目黒区の育成会会長さんの話では、
・デジタル機器を使いホームページを作って発信する

・スマホでグループライン、Xでアカウントを開設、オンラインで教育部との交流等々若い人でも取り込みやすい状態を作ったら会員が増えたとの言葉が耳に残りました。

それにはルールをきちんと決めることが大切であり

1. 会員への情報提供のため本部専用（会員からの発信はナシ）
2. 役員と個人ラインをつなげてからグループ招待（ライン表示名と会員名を一致させる）
3. 掲載情報を許可なく転送や転載することは× 等々でした。

今時やなあ～と感心しつつ自分達より若い人に頑張ってもらいたいその一言です。

他の地域の発表者の人達も

「自分の気持ちをはき出せる座談会を作って盛り上げる。」

「育成会はこんなに楽しいんだということをホームページで若い人に伝える。」

安心ノートの普及活動等自分達の置かれた立場を声に出しておられました。

2日目は秋篠宮の次女佳子様をお迎えして全体会が開かれました。

大会のスローガンは「ともに生きる社会を目指して」です。大会は午前中だけです。

今まで頑張ってきた方々の表彰、感謝状贈呈のあと佳子様のお言葉と続き休憩をはさんで記念講演、中央情勢報告と続けました。

記念講演は映画監督の和島香太郎さんと、毎日新聞記者でありご自分のお子さんも重度知的障がい・自閉症の親でもある野澤和弘さんと二人の対談でした。

和島さんご自身もお病気をお持ちながら、自分の作品である自閉症の息子と母親が社会の中での日常をあたたく描いた、加賀まりこさん・塚地武雅さん共演の「梅切らぬバカ」という作品への思いを熱く語られ、野澤さんは親の立場からお話をされました。その中で気になったのは

- ・成年後見人制度の見直しこそ2026年度に上程され最速で2027年4月最遅で2029年4月に施行。
 - ・入所施設のあり方検討会、支援区分4以上高齢化が進んでいる現状をどうする？等でした。
- 私には身につまされる話です。息子53歳、私81歳自分ごとです。

2日間を通して今すぐどうすることもできないけれど、いつも頭に置いていかねばと思われられる話でした。

大会を終え富山駅で解散式があり帰宅、ちょっと年寄りには疲れたけれどもいい勉強になりました。

来年は神戸市だそうです。若い人も含めいろんな思いの人が参加されたいと思います。

最後に本当にありがとうございました。



田中農産の皆さんとのつながり 〈1年を通して〉



田中農産さんには、もち米を寄贈していただいたり、給食用白米を購入させていただいたりと以前より深くお世話になっています。数年前、いみず苑で隣の水田を購入しましたが、自分達で管理・作付け等を行うことは困難であり、田中農産さんをお願いしています。その際、利用者にも米作りに携わらせていただくことになりました。田植え時には、育苗箱を車から降ろし、苗取りボードを差し込み、田植え機に載せる作業を、稲刈り時には、いみず苑での農作業で使う糞を集める作業をさせていただいています。また、田中農産さんのさつま芋畑の収穫作業補助も請け負い、掘り起こされた芋を選別してカゴに集める作業を行っています。大量の芋ということもあり、大人数で2日がかりの仕事になっています。いずれの作業も利用者さんにとって、一年に一回、普段とは違う環境で取り組む作業ということもあり、いきいきと取り組む姿勢や、新たな一面を見せてくれる機会になっています。田中農産の皆さんにも、利用者さんの頑張りの評価や、作業しやすくなるための配慮・声かけなど、ご理解をいただいております。今後とも、農作業を通してこれまで紡いできたつながりを大事にし、少しでも強くすることができればと思います。(滝 有正 記)

ボランティア ありがとうございました

- 新湊理容師会 (理髪)
 - 訪問理美容サービス「フロール」(美容)
 - 大島赤十字奉仕団 (シーツ交換)
 - 新湊中央赤十字奉仕団 (シーツ交換)
 - 新湊ボランティア連絡協議会
- 塚原地区 放生津地区 新湊地区 作道地区
片口地区 堀岡地区 本江地区 の皆さん
(シーツ交換)

(敬称略)

ご寄付・ご寄贈 ありがとうございました

- 七美花と緑の銀行
- 田中農産
- (公社) 富山県善意銀行
- 一般社団法人 富山県食品産業協会
- やの園
- 富山県共同募金会
- 片口社会福祉協議会
- 富山県「北日本放送」社会福祉事業基金

(順不同・敬称略)

苑の行事予定

令和8年1月現在

4月 入所式、花見、健康診断

5月 避難訓練

編集者からの一言

「さらなる躍進」いみず苑開苑30周年記念式典が終わり、この言葉が頭をよぎりました。いみず苑が誕生した平成7年、実は私も同じ平成7年生まれなんです。(笑)

今年の特別企画や記念式典で上映されたスライドショーを通して誕生から今日までの歴史を振り返らせていただきました。それらを見て「利用者さんのために良い支援をしよう」、「より地域に開かれた施設にしよう」と先輩たちがたくさん奮闘され、今のいみず苑が築かれたのだと実感させられました。

先輩たちに比べると私にはまだ足りないものが多いです。いろいろな経験や多くの人たちと交流し、利用者さんにとっていみず苑が今よりさらに素敵な場所だと思っていただけるようこれから先の未来、いみず苑とともに私も前進していけたらと思います。

(浦野 圭司 記)

当法人における苦情相談受付窓口 当法人における虐待防止に関する相談窓口

窓口担当者 総務課長、サービス管理責任者

ご利用期間 8:30~17:15
(日曜、祭日、年末年始を除く)

T E L 0766-86-1126

F A X 0766-86-1136

※担当者が不在の時は事業所事務所までお申し出ください。

ホームページのご案内

広報誌「とねりこ」をHPから閲覧できます! また、行事の様子や地域活動支援センターの予定表などの新着情報も!

二次元コードからアクセスできます!

